

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日
平成 28 年 4 月 15 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '健康づくり推進協議会運営事業' and '健康増進法'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes text about administrative cooperation and business content.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段, ②対象, ③意図 and various indicators (活動指標, 対象指標, 成果指標) with data for 26-30 years.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input amounts (事業費) and personnel costs (人件費) for 26-30 years, including sub-categories like 国庫支出金, 県支出金, etc.

Table showing internal costs (事業費の内訳) for 27 and 28 years, with categories like 01 報酬 and a total of 27 and 36 respectively.

(4) 当該年度の実施内容

Table for implementation content (実施内容) for 28, 29, and 30 years, including a note about recording content and a list of main activities.

事務事業名	健康づくり推進協議会運営事業	事務事業No.	20101000316	所属課	健康推進課
-------	----------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	
昭和53年から、行政と市民その他関係団体が連携を図りながら、市民の保健に関する取り組みについて協議し、市民の健康の保持増進に寄与することを目的に協議会が設置され実施され年1回会議が開催されている。H17年合併後も継続されている。推進している。	
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?	
委員から乳幼児健診の児の発達の早期発見と支援体制の整備をさらに進めて欲し、また予防接種率向上をより上げるための工夫をして欲しい等の要望がある。	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	
	検討内容をさらに健康プランに掲げられているがん検診受診率向上についてを検討し、知識の普及啓発と医療機関検診の啓発を行う等話し合われた。

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	健康づくりに関する取り組みは、桜川市第1次総合計画に位置づけられ、健康推進課で策定されている桜川市きらり健康プラン(健康増進計画・食育推進計画・歯科保健計画)に基づき実施しているため結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	市民の健康づくりを総合的にかつ効果的に実施していくために、保健事業に関する関係機関の代表者が参加し事業の検討をしていく場であるので必要である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	市の保健事業推進にあたり、桜川市健康きらりプランに事業ごとの目標値を定めているので、事業の問題点と今後の取り組みについて代表者の意見を取り入れながら推進していく必要があるため、会議の内容を検討していく必要がある。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	行政と市民その他関係団体が連携を図りながら、市民の保健に関する取り組みに関して協議し、市民の健康の保持増進に寄与するために設置されているため廃止はできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	市民の健康づくりのための協議会であり、他に手段はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	協議会委員は関係機関や関係団体の代表で組織しており、削減余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	健康づくり推進協議会委員は市医師会長をはじめ健康づくりに関する市民の代表を依頼しているため公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	委員より意見をもらい検討していく場になるように、協議事項に「がん検診の受診率の向上」について資料作成を行い検討した。今後も効果的な事業を検討していくために協議内容を検討していく必要がある。																						
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持																								
(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																						
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 「桜川市きらり健康プラン」に基づき、健康づくりの取り組みをしていくために協議内容の検討をしていく。		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○																					
	維持			×																				
	低下			×																				
(6) 事務事業優先度評価結果																								
成果優先度評価結果		⑤																						
コスト削減優先度評価結果		⑧																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価	確認欄
<input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) B: 継続(改革改善を行う) C: 終了、廃止、休止 D: 2次評価へ提出	<input type="checkbox"/>